

令和6年広島県食中毒発生状況(広島県合計)

病因物質	総数		集団		散発	
	事件	患者	事件	患者	事件	患者
ノロウイルス	7	224	7	224		
カンピロバクター※	1	1			1	1
黄色ブドウ球菌						
腸炎ビブリオ						
サルモネラ属菌	1	17	1	17		
ウエルシュ菌	1	9	1	9		
腸管出血性大腸菌						
その他の病原大腸菌						
動物性自然毒	1	1			1	1
植物性自然毒						
寄生虫	3	9	1	7	2	2
その他						
不明(調査中を含む)						
合計	14	261	10	257	4	4

※カンピロバクターは、生肉、内臓、肉汁に付着している菌です。
食肉の生食は避け、十分に加熱することが大切です。